



ブックレット好評 感想が次々と

全国の会のブックレット『あらためて聞く憲法9条+25条 & 消費税』は発行とともに反響が広がり、増刷を重ねています。感想も次々寄せられています。一部を紹介します。

読み始めたら止まらない
佐藤一美さん(横浜・保ヶ谷の会)
学習して思ったことは、「知らない、知ろうとしない」ことは自分を貧乏におとしめる。「ウソの旅にも行けない年金生活です。こんな老後にしたのはだれなの? それがよくわかる本です。読み始めたら止まらない、どこからでも読める、「ああ、そうだつたのか」とどんどん脳が働いてくれます。

二宮厚美(横浜・保ヶ谷の会)
特別講師 服部清幸
(領価500円)
消費税をなくす全国の会
講師登録料: 消費税10%中止、当選権5%!
競争優先主義を止める
消費税をなくす全国の会

「見抜けない」ことは、これまで貧乏になっていく…。

子どものころは「金は天下のまわりもの」と母親に言われ一

生懸命働いていただけ、税金のことなど分かりませんでした。

その後、大きな買い物には物品税があることを知り、1989年に消費税が始まり、買い物のたびに3%のことなど深くはわかりませんでした。それが5%になり8%になって、今や消費税の痛みに苦しむ毎日です。

うまいものも食えず、日帰りの旅にも行けない年金生活です。こんな老後にしたのはだれなの? それがよくわかる本です。

読み始めたら止まらない、どこからでも読める、「ああ、そうだつたのか」とどんどん脳が働いてくれます。

原発事故前の「元に戻せ」

三浦正雄さん(福島市)

私はいま、主に年金者組合で活動していますが、28年前に結成された時の4月には消費税が導入された年で、歴史的な年となりました。

あの東日本大震災の時の東京電力福島第一原発の「日本史上最大の公害」から、6年半になろうとしています。

今年10月には私も原告となつている「生業訴訟」の判決がだされます。政府は先に核の「ごみ」最終処分場の「適地特性マップ」を公表しましたが、日本のどこにも「適地」などありません。

社会保障の改悪を許さず、戦争税となる消費税をなくし、原発事故前の「元に戻せ」の活動は今、歴史的な時を迎えていきます。

安倍暴走政治による軍事大国化が経済的徴兵制を呼び起し、財源としての消費税増税が企らまれるなか、野党共闘をすすめしていく上で、本論考で展開された憲法に基づく消費税増税批判論は、多くの人々が身につける

かけがえのない力に

山本直弘さん(兵庫・尼崎市)

二宮厚美神戸大名誉教授の講演は、消費税増税の反憲法的・反福祉国家的性質を白日のもとさらしたものである。

特に、「恐怖から自由」としての憲法9条と「欠乏からの自由」である憲法25条のきょうだい関係としての両条文の内容が、相互に不可分に影響し合つたものであり、「貧困大国化と軍事大国化の悪循環」を断ち切る上で、かけがえのない武器になるものであると痛感した。

憲法が生活に生かされる社会のために、「あらためて9条、25条を守り消費税をなくせ」の活動に参加していきたいと思っています。

動に参加していきたいと思つて